



3月うぶやま天文台星空情報 3

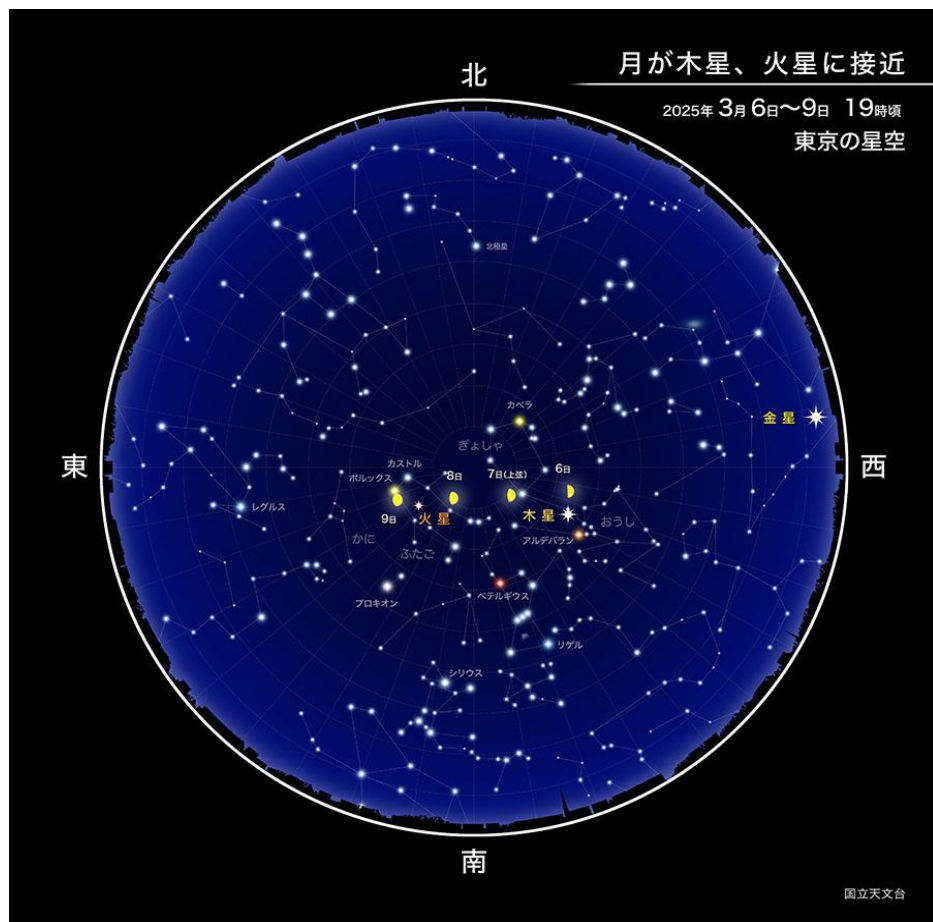
月が木星、火星に接近



天空が広がるうぶやまの高原は、陽が長くなり、暖かい風が吹き始め、春の訪れを感じさせます。宵の空には冬の星座が見え、それを追いかけるように春の星座が東から昇ってきます。

3月の星空情報第3弾は、3月6日～9日に月が、木星、火星に相次いで接近する天文現象です。

3月6日から9日にかけて、上弦前後の月が明るい惑星たちのそばを通過していきます。6日には-2.3等級の木星と月が接近します。8日と9日には、月は一0.1等級の火星と接近します。今回、月と火星が最も接近するのは、9日21時30分頃で、火星は月から満月の1.5倍ほど離れた位置まで近づきますが、日本ではこの時間には、月も火星も地平線の下にあるため見ることはできません。



月が、木星、火星に接近